

サービス等利用計画（案）

利用者氏名	徳島 太郎	障害支援区分	区分3	相談支援事業者名	相談支援センターひまわり
障害福祉サービス受給者証番号	000XXX##	利用者負担上限額	0	計画作成担当者	鳴門 ひろし
地域相談支援受給者証番号	000XXX???	通所受給者証番号	000XXX\$\$\$		

計画作成日	令和 8年 6月 5日	モニタリング期間（開始年月）	令和 8年 8月	利用者同意署名欄	
-------	-------------	----------------	----------	----------	--

利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	<p>太郎さんは、特別支援学校の高等部卒業後一般企業で働いていたが、「上司の注意が怖い。仕事に集中できない」と言って退職した後はひきこもりがちな生活をしてきた。昨年、父親が交通事故で右半身に後遺症が残り、太郎さんの面倒を見られなくなった。太郎さんは、「父親に世話になったので迷惑をかけたくない」「3年後には普通に仕事をして立派な人になりたい」「自分のことは自分でできるようにしたい」という希望を持っているが、「今は朝も起きられない」「働く自信もない」のでそのための「準備をしたい」と思っている。また、「困りごとは相談したい」と言う気持ちがあり、一人暮らしに向けた準備をするためのグループホームの利用と就労に向けて準備をするための就労継続支援B型の通所を希望している。また、「昆虫の話ができる友達が欲しい」と思っている。</p> <p>父親は「私も体が不自由になってしまい 太郎の面倒はみられません。太郎には福祉サービスを利用して自立してほしい」と言っている。</p>
総合的な援助の方針	<p>グループホームでは生活上の様々な経験を積み、就労継続支援B型では、仕事を継続するためのコツを身につけて自信をつける。また、生活上のことを相談できる力をつけることや、生活上の楽しみをみつけることで、「自分のことは自分でできるようになる」という目標が達成できるよう支援する。</p>
長期目標	<p>① グループホームでは、掃除や洗濯、調理等の生活していく上での力をつける。 ② 就労継続支援B型事業所では、仕事を続けていくうえでの自信をつける。 ③ 相談する力をつける。 ④ この間に見つけた昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみを継続する。</p>
短期目標	<p>① グループホームの日常生活に慣れる。 ② 就労継続支援B型事業所の作業に慣れる。 ③ わからないことや困っていることを相談する。 ④ 昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみについて相談する。</p>

優先順位	解決すべき課題（本人のニーズ）	支援目標	達成時期	福祉サービス等	課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量（頻度・時間）			
1	グループホームで一人暮らしに向けた準備をしたい。	グループホームの生活に慣れて、掃除や洗濯、調理等自分のできることを増やす。	12ヶ月	グループホーム 毎日	スケジュールを覚えて生活リズムを身に着ける。 掃除や洗濯、調理の仕方は、世話人さんに教えてもらいます。	3ヶ月	*朝なかなか起きることができない
1	今は働くことに自信がないのでそのための力をつけたい。	いろいろな作業経験を積んで得意なことを見つける。	12ヶ月	就労継続支援B型 月～金	就労継続支援事業所での作業を通して経験を増やします。	3ヶ月	*朝なかなか起きることができない
3	困りごとは相談したい。	生活のこと、仕事のことなどで困ったり、不安だったりしたことを相談できるようになる	6ヶ月	グループホーム 毎日 就労継続支援B型 月～金 相談支援事業所 随時 病院 4週間に1回 土曜	グループホームで一日の出来事を報告します。 仕事については、就労継続支援事業所で相談します。 服薬をして定期的に通院します。	1ヶ月	
4	楽しみをみつけたい。	昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみについて話を聴きます。	6ヶ月	グループホーム 就労継続支援B型 相談支援事業所	昆虫等の趣味や、友だち活動等の生活上の楽しみについて話を聴かせてください。	3か月	